

ご 案 内

「秋高く馬肥ゆ」と言われる季節です。秋は空気も澄み、空も高く感じられ、馬も肥えるような収穫の季節です。そのため、昔から文化・芸術の時季とも言われます。

『文化・芸術』というものは、私たち、人間だけが創造し、継承できるものです。

本年度の鰻中生 93 名が、日頃の教科授業・総合的な学習の時間・特別活動などを通して、自ら調べ・考え・まとめ・磨き上げた成果を、文化部門（全校合唱・学年演劇）・体育部門・展示部門等に置き換えて、学級・学年・チーム（全校縦割り班）にて発表いたします。

学友会スローガン『ONE STEP FORWARD（一歩前進）
～創り出そう 私達の鰻中ブランド～』

第 53 回鰻朋祭テーマ『「新生」
～未来を拓くこの瞬間～』

連綿と続く「鰻中魂(かじたま)」を今から未来へとつないでいこうとする鰻中生の意気込みが表れています。生徒と職員が一丸となって、一人ひとりの熱い思いを込め創造した「鰻朋祭」です。

保護者・地域の皆様、当日は鰻中魂の熱い思いと躍動を感じ取っていただければ幸いです。

鰻沢中学校 校長 依田 智

今年度の鰻朋祭のテーマは「新生～未来を拓くこの瞬間」です。感動、絆、笑顔、涙…二日間の鰻朋祭では、様々な瞬間にたくさんのドラマが生まれます。それは私たち一人一人の未来を拓いていくかけがえのない瞬間です。

「^{かじたま}鰻中魂」の合い言葉の基に、学年、チーム、そして学友会が、一学期末から夏休みを経て、約二ヶ月の間準備に取り組んできました。その集大成をこの二日間で精一杯発揮したいと思います。そして先輩たちから受け継いだ「鰻中魂」に、さらに私たちの新しい「鰻中魂」を重ねた「新生・第 53 回鰻朋祭」にどうぞご期待ください。

学友会 会長 笹本晴聖

校 歌

1 光まばゆく明けわたり
われらを生んだ山と川
文化はここに新しい
自由の鐘をならすのだ
おお鰻沢中学校

2 不二の根遠く輝けば
われらは仰ぐ胸はって
平和を誓う大空に
若鳩高く放つのだ
おお鰻沢中学校

3 ふるさとの山大法師の
われらに返る山彦よ
野の火が芝を焼いた跡
創造の草萌えるのだ
おお鰻沢中学校

鰻朋祭の歌

1 今日も澄んでる秋空の
輝く光浴びながら
高い文化を育てよう
我らが母校鰻中の
歴史を創る鰻朋祭

2 富士川の水清々^{せいせい}と
流れる生氣^{せいき}身に受けて
強いからだをきたえよう
我らが母校鰻中の
歌声響く鰻朋祭

3 集まれ健児らこの庭に
一つの心火と燃えて
今こそ意気を示すとき
我らが母校鰻中の
未来^{ひら}を拓く鰻朋祭

第53回 鯉朋祭



期日 平成27年9月12日(土)・13日(日)

場所 鯉沢中学校 文化部門：体育館

体育部門：グラウンド(雨天時：体育館)

作品展示：体育館ロビー

1日目 9月12日(土)



13:15 〈オープニングセレモニー〉

★オープニング、 ステージバック披露

13:50 〈 開祭式 〉

- ①学友会長挨拶 ②学校長挨拶 ③祝辞 ④来賓紹介
⑤鮎朋祭の歌 ⑥ポスターコンクール表彰

〈 休憩(5分間) 〉 〈 TEAMの取り組み紹介(映像) 〉

14:30 〈吹奏楽部発表〉

「炎と森のカーニバル」「Guts」
「ムーンライト伝説」



〈 個人発表①「ピアノ連弾」 2年 芦澤 稔梨, 海野 里咲子, 小林 秋桜子, 小林 花歩 〉

15:05 〈1年生 演劇発表〉 『 今日は何の日? 』

学園祭でのクラス劇の発表が迫ったある日。のんきなみんなが願ったことは「いっそのことその日までなくなっちゃえ〜」その願いが叶った代償で大変なことに…。

〈 休憩 (15分間) 〉

〈 特別発表 「平和の塔に込められた願い」 〉

〈 個人発表②「書道パフォーマンス」 1年 佐野 好 〉 〈 職員合唱 〉

16:25 〈全校合唱〉 『信じる』 指揮：望月 貴弘 伴奏：高橋 京汰

17:00 1日目終了 17:15 完全下校



お願い

- ・ 発表中の足音や話声は小さなものでも、とてもよく聞こえます。
- ・ 発表者や他の観客の方のためにもくれぐれもご注意ください。
- ・ 携帯電話は電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- ・ 小さなお子様をお連れの方は、お子様の行動にご注意ください。
(立ち歩き、ゲーム機の使用、声や履き物の音など)
- ・ それぞれの発表開始時刻はあくまでも目安です。多少前後することもありますので、予めご了承ください。
- ・ 残暑が厳しいことも予想されます。熱中症対策にもご協力ください。

2日目 9月13日(日)



8:45 〈1年生 鯉沢ばやし演奏〉

〈休憩 (10分間)〉 〈個人発表③「ピアノ連弾」 3年 高橋 京汰, 望月 莉愛〉

9:15 〈2年生 演劇発表〉 『ときめき・よろめき・フォトグラフ』

写真コンクールへの応募を決めた夏美たち写真部。応募課題“ときめきが感じられるもの”を探す中、夏美はいつも一人で本を読んでいる少年ゆき夫と出会う。次第に交流を深めていく2人。しかしある日、夏美が交通事故に遭ってしまい…。

〈休憩 (10分間)〉 〈個人発表④「バイオリン演奏」 2年 依田 響〉

10:30 〈3年生 演劇発表〉 『あの雲に届くまで』

来る日も来る日も、病室のベッドの上から窓の外を眺める一人の女性。
いったいあの雲に何を見ているのだろう。

〈休憩 (5分間)〉 〈個人発表⑤「箏二重奏」 3年 矢崎 空音, 1年 矢崎 海音〉

11:40 〈全校合唱〉 『大地讃頌』 指揮：齊藤 光哉 伴奏：高橋 京汰

11:50 文化部門終了

***** 昼食・展示見学*****

13:15 体育部門：鯉沢中グラウンド（雨天時：体育館）
「長縄とび」「障害物競争」「綱引き」「リレー」
「竹取り」「むかで競争」

*保護者参加競技もあります、ぜひご参加ください。



17:10 〈閉祭式〉 ★ファイヤーストーム, フォークダンス, フィナーレ

18:10 終了 18:30 完全下校

〈展示のご案内〉 場所：体育館ロビー

1年生「宿泊学習レポート」「ランプシェード」

2年生「県内巡りレポート」「職場体験記」「巨大絵画」

3年生「修学旅行記」「絵馬」「和菓子」

